

【NEWS RELEASE】

2020年5月13日

株式会社KADOKAWA

公益財団法人 角川文化振興財団

「ところざわサクラタウン」および「角川武蔵野ミュージアム」 オープン延期のお知らせ

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原眞樹、以下 KADOKAWA）と、公益財団法人 角川文化振興財団（所在地：東京都千代田区、理事長：角川歴彦、以下 角川文化振興財団）は、2020年6月6日に予定していた「角川武蔵野ミュージアム」のプレオープンおよび、7月17日に予定していた「ところざわサクラタウン」のグランドオープンを以下の時期に延期することにいたしました。

◆2020年7月下旬～10月：ところざわサクラタウン・角川武蔵野ミュージアム プレオープン期間
(一部施設、店舗毎に随時開業)

◆2020年11月以降：ところざわサクラタウン グランドオープン
(同時期に角川武蔵野ミュージアムも全館オープン)

これは、新型コロナウイルス感染拡大に対するお客様、従業員および関係者の皆様の安全確保と、外出行動抑制に関する社会的要請を考慮しての判断となります。

当施設のオープンを心待ちにしてくださっている皆様には、誠に申し訳ございませんが、お客様に安心して当施設と催事を楽しんでいただくため、引き続き開業に向けて準備に取り組んでまいります。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

なお、グランドオープンについては11月を目途に準備してまいります。詳細が確定いたしましたら、あらためてお知らせいたします。また、上記は現時点での予定スケジュールであり、情勢により変更の可能性がございますことを、あらかじめご了承ください。

■「ところざわサクラタウン」について

KADOKAWAと埼玉県所沢市が共同で進める、みどり・文化・産業が調和した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを行う「COOL JAPAN FOREST構想」の拠点施設。書籍製造・物流工場やKADOKAWAの新オフィス、イベントスペース（「ジャパンパビリオン」「千人テラス」）、体験型ホテル（「EJアニメホテル」）、ショップ（「ダ・ヴィンチストア」）、レストラン（「角川食堂」）、商業施設のほか、角川文化振興財団運営の文化複合施設「角川武蔵野ミュージアム」も建設。<https://tokorozawa-sakuratown.jp/>

■「角川武蔵野ミュージアム」について

美術・博物・図書をまぜまぜにする、前人未到のプロジェクト。イメージーションを連想させながら、リアルとバーチャルを行き来する複合文化ミュージアムです。

運営の柱となるのは、館長である編集工学者の松岡正剛氏、博物学者の荒俣宏氏、芸術学・美術教育の研究者である神野真吾氏、建築家の隈研吾氏。この体制のもと、意欲的で革新的なスタッフが新しいミュージアムの創設に尽力します。<https://kadeul.com/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問合せ先】株式会社KADOKAWA 広報部 E-mail: pr-dept@kadokawa.jp公益財団法人 角川文化振興財団 角川武蔵野ミュージアム部 E-mail: kadcul@kadokawa-zaidan.or.jp